

<報道提供>

令和3年7月13日
静岡県危機報道官
電話 054-221-2316

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第20報)

(7月13日 18時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点（海岸から約2km上流）から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 県災害対策本部の活動状況

- 3日12:00 県災害対策本部を設置
自衛隊に派遣要請
13:30 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
15:30 災害救助法の適用を公示
9日 被災者生活再建支援法の適用を公示

3 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(「行方不明者」「死者」の区分名は、「消防庁災害報告取扱要領」による区分)

行方不明者：17名

死者：11名 (氏名等は不明)

中等症：3名

その他：25名

避難者：521名

・ニューフジヤホテル（伊東園）521名

・ホテルニューアカオ 0名 (全員高齢者施設に帰所)

(2) 物的被害

被害棟数：131棟（128世帯、216名）

4 ライフライン等の状況

ガス：熱海市伊豆山の一部で供給停止（87件）

水道：熱海市伊豆山の一部で断水（92件）

（7月11日にすべての簡易水槽は撤去、給水パックでの供給に切り替え）

電気、通信：被災家屋以外は復旧済

道路

路線	区間	規制状況
国道135号	熱海市中央町（中央町交差点）～ 神奈川県境（門川交差点）	全面通行止（土砂流出）
熱海ビーチライン	全線	<ul style="list-style-type: none"> ・7/14 12:00まで緊急車両と地元住民に限り通行可能 ・<u>7/14 12:00からは、国道135号の通行規制が解除されるまでの間、一般車両も対象に無料開放</u>

路線バス

路線	区間	規制状況
東海バス 伊豆山・湯河原 駅線	全区間	運休
東海バス 七尾原循環	全区間	運休
東海バス 紅葉ヶ丘～郵便 局・熱海駅～伊 豆山循環	熱海駅～逢初橋・小学 校入口・伊豆山神社前 ～熱海駅	運休
東海バス 熱海駅～伊豆山 循環～紅葉ヶ 丘・ひばりヶ丘 線	熱海駅～伊豆山神社 前・小学校入口・逢初 橋～熱海駅	運休
伊豆箱根バス 熱海箱根線	全区間	運休

5 主な生活再建支援

○被災者の住宅確保

公営住宅等 76戸

民間住宅 37戸 計113戸

7月15日（木）に熱海市役所に相談窓口を設置

6 関係機関の派遣状況

○自衛隊

活動隊	活動人数	備考
陸上自衛隊	<u>油圧バケ ット1台 グラッ プル2台</u> 小型ブル ドーザー <u>7台</u>	新幹線北側上流部の道路にて活動
	1隊72名	新幹線北側上流部の住居位置にて集 中の活動
	1隊153名	新幹線北側下流部の住居位置にて集 中の活動
	1隊 <u>29名</u> <u>グラッ プル1台</u>	<u>逢初橋</u> 一帯で重機を活用しつつ活 動中（警察共同）
	その他124名	浄水管理センターにて部隊の活動を 統制及び支援
	航空部隊 ドローン3	ドローン7:00～17:00 現場上空を映伝
<u>小計</u>	<u>378人</u>	
航空自衛隊	38名 ドローン4 救助犬2匹	ホテルリゾートピア熱海第2駐車場 の北東から南東でドローンを活用し つつ活動
<u>合計</u>	<u>416人</u>	

○消防

消防機関の活動概況

区分	活動隊	活動人数	備考
県内	熱海市消防本部 熱海市消防団	85名 180名	被災現場等で活動中
	静岡市消防局 指揮支援隊	1 隊 6 名	熱海市消防本部で活動中
	静岡県大隊 (第3陣)	約 <u>50</u> 隊 (約 <u>170</u> 名)	新幹線法面下流で活動 救助犬合同捜索
	<u>小計</u>	<u>約 441 名</u>	
県外	横浜市消防局 統括指揮支援隊	1 隊 4 名	静岡県庁で活動中
	愛知県大隊 <u>長野県大隊</u> <u>山梨県大隊</u>	約 70 隊 (約 <u>300</u> 名) <u>愛知県大隊</u> <u>7/13 午後 第 2</u> <u>次 隊 交 代 予 定</u>	新幹線法面上流で活動
	<u>小計</u>	<u>約 300 名</u>	
	<u>合計</u>	<u>約 741 名</u>	

・活動予定

捜索活動 ～18:00

各隊活動状況報告 17:30

関係機関調整会議 18:00

作戦会議 19:00

○海上保安庁

13日 下田海保の巡視船など1隻が1日1回のパトロールにあ
わせて捜索

○警察

区分	人数	備考
県警	約120名	県機動隊、管区機動隊、交通部隊等
警察災害派遣隊	約220名	警視庁、宮城県、栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、富山県、石川県、岐阜県、滋賀県 <u>航空隊（神奈川県）</u> <u>情報通信部（東北管区警察局、中部管区警察局、近畿管区警察局、群馬県、奈良県）</u>
<u>計</u>	<u>約 340 名</u>	

○その他の関係機関の活動状況

機関名	活動状況
内閣府調査チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISUTによる災害対応機関の情報集約支援活動 ・ 被災者支援等に関する各種調整
総務省東海総合通信局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/7～熱海市へリエゾン1名派遣対応中（放送・通信確保の状況を把握するため） ・ 7/9～熱海市へ新たに通信事業者リエゾン派遣
国土交通省 中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排水ポンプ車1台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ 照明車2台 源頭部にて夜間稼働、日中待機 ・ 照明車2台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ 衛星通信車1台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ 待機支援車1台 かんぼの宿（熱海別館）待機中 ・ TEC（総括班①-2） 7/12 各班との調整 ・ ドローン班 7/13 <u>逢初川源頭部調査及び中流部ドローン基地確認作業</u> ・ TEC（砂防班①-2） 7/13 <u>調査結果の中間取りまとめ</u> ・ TEC（砂防班②-2） 7/13 <u>調査結果の中間取りまとめ</u>
静岡地方気象台	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>搜索活動前に気象解説を実施</u> ・ <u>アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」運用</u>
日本赤十字社	7/10～15 ころのケア班3名を熱海ニューフジヤホテルに派遣、DPATと連携し避難者からの相談に対応、避難者のストレス軽減を図る。
D M A T	<ul style="list-style-type: none"> ・ DMAT調整本部（県庁内）、熱海地域DMAT活動拠点本部（熱海保健所内）、DMAT現場指揮所（ホテルリゾーピア熱海第2駐車場）に5チームが参集し活動
林野庁	静岡県林務担当部局への技術支援
静岡県建設業協会	<p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道135号復旧作業（堆積土砂除去） ・ 熱海ビーチライン復旧作業（土嚢積）

7 参考（義援金）

機関名	概要
日本赤十字社静岡 県支部及び静岡県	<p>（期間） 7月9日～10月31日</p> <p>（方法） 静岡銀行への振込</p>
社会福祉法人静岡 県共同募金会	<p>（期間） 7月8日～10月29日</p> <p>（方法） ゆうちょ銀行への振込</p>

機 関 名	概 要
熱 海 市	(期間) 7月5日～ (方法) 三島信用金庫への振込、災害支援ふるさと納税、熱海市役所義援金箱